

保健衛生 関係様式

(小規模保育事業等)

[illegible]

[illegible]

[illegible]

月 登所時の健康観察表(0・1・2歳児用)

組 なまえ

日	元気		便				その他
1日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
2日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
3日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
4日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
5日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
6日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
7日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
8日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
9日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
10日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
11日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
12日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
13日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
14日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
15日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
16日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
17日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
18日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
19日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
20日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
21日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
22日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
23日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
24日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
25日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
26日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
27日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
28日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
29日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
30日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
31日	ある	ない	普	軟	下痢	無	

月 登所時の健康観察表(0・1・2歳児用)

組 なまえ

日	元気		便				その他
1日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
2日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
3日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
4日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
5日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
6日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
7日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
8日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
9日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
10日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
11日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
12日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
13日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
14日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
15日	ある	ない	普	軟	下痢	無	

月 登所時の健康観察表(0・1・2歳児用)

組 なまえ

16日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
17日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
18日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
19日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
20日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
21日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
22日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
23日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
24日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
25日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
26日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
27日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
28日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
29日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
30日	ある	ない	普	軟	下痢	無	
31日	ある	ない	普	軟	下痢	無	

月 登所時の健康観察表 (0・1・2歳児用)

組 名 ま え

日	元 気		便			その他
	ある	ない	普	軟	下痢	
1日	ある	ない	普	軟	下痢	無
2日	ある	ない	普	軟	下痢	無
3日	ある	ない	普	軟	下痢	無
4日	ある	ない	普	軟	下痢	無
5日	ある	ない	普	軟	下痢	無
6日	ある	ない	普	軟	下痢	無
7日	ある	ない	普	軟	下痢	無
8日	ある	ない	普	軟	下痢	無
9日	ある	ない	普	軟	下痢	無
10日	ある	ない	普	軟	下痢	無
11日	ある	ない	普	軟	下痢	無
12日	ある	ない	普	軟	下痢	無
13日	ある	ない	普	軟	下痢	無
14日	ある	ない	普	軟	下痢	無
15日	ある	ない	普	軟	下痢	無

月 登所時の健康観察表 (0・1・2歳児用)

組 名 ま え

日	元 気		便			その他
	ある	ない	普	軟	下痢	
16日	ある	ない	普	軟	下痢	無
17日	ある	ない	普	軟	下痢	無
18日	ある	ない	普	軟	下痢	無
19日	ある	ない	普	軟	下痢	無
20日	ある	ない	普	軟	下痢	無
21日	ある	ない	普	軟	下痢	無
22日	ある	ない	普	軟	下痢	無
23日	ある	ない	普	軟	下痢	無
24日	ある	ない	普	軟	下痢	無
25日	ある	ない	普	軟	下痢	無
26日	ある	ない	普	軟	下痢	無
27日	ある	ない	普	軟	下痢	無
28日	ある	ない	普	軟	下痢	無
29日	ある	ない	普	軟	下痢	無
30日	ある	ない	普	軟	下痢	無
31日	ある	ない	普	軟	下痢	無

月 日 登所時の健康観察表 (0・1・2歳児用)

なまえ

元気		便			その他
ある	ない	普	軟	下痢	無

月 日 登所時の健康観察表 (0・1・2歳児用)

なまえ

元気		便			その他
ある	ない	普	軟	下痢	無

月 日 登所時の健康観察表 (0・1・2歳児用)

なまえ

元気		便			その他
ある	ない	普	軟	下痢	無

月 日 登所時の健康観察表 (0・1・2歳児用)

なまえ

元気		便			その他
ある	ない	普	軟	下痢	無

個人調査票

児童名			愛 称			
首のすわり	寝返り	おすわり	ハイハイ	つかまり立ち	伝い歩き	歩き始め
(か月)	(か月)	(か月)	(か月)	(か月)	(か月)	(か月)
ミル ク	メーカー()・乳首(S・M・L・クロスカット・スリーカット・その他())					
	一日(回) ・ 1回量(CC) ・ 温度(あつめ・普通・ぬるめ)					
離乳	母乳 ミルク 混合	スープ・おもゆ (か月より)	うらごし (か月より)	かゆ・うどん 1日(回) (か月より)	ごはんを食べる (か月より)	
現在食べている 食品の形態	スープ状・ペースト状・どろどろ・形あり(やわらかい、歯ごたえあり)					
食べ 方	食べさせてもらう・手づかみ・スプーン、フォークを持つ・箸で食べる・自分で食べる よく食べる・時間がかかる(約 分) ・ その他()					
食 事 量	少ない ・ 普通 ・ 多い	嫌いな 食べ物			好きな 食べ物	
父母の嫌いな食べ物						
現在までに使用した食品						
穀 類	米・麴・小麦粉・パン・うどん・そうめん・チャンポン麺・ビーフン・スパゲティ・マカロニ					
芋 類	ジャガイモ・サツマイモ・サトイモ・片栗粉・春雨・ヤマモ					
野 菜 類	人参・かぼちゃ・ほうれん草・トマト・ブロッコリー・ピーマン・大根・きゅうり・白菜・キャベツ・タマネギ・ゴボウ・たけのこ					
果 物 類	りんご・みかん・バナナ・すいか・いちご・メロン・キウイ・ぶどう 缶詰(桃・みかん・パイン) ・果汁100%()					
大豆・豆類	豆腐・味噌・黄な粉・豆乳・納豆・大豆・インゲン豆・うずら豆					
魚 類	白身魚・しらす干し・青身魚・ツナ缶・ちくわ・かまぼこ・エビ・カニかま・イカ・貝類					
肉 類	鶏肉・牛肉・豚肉・ハム・ウィンナー・ベーコン					
卵 類	鶏卵(白身・黄身・全卵)					
乳 類	ヨーグルト(飲む・固形) ・牛乳・チーズ・乳酸菌飲料・アイスクリーム・生クリーム					
油 脂 類	植物油・マーガリン・バター・マヨネーズ・ごま油					
菓 子	離乳食用の菓子・ポーロ・ウエハース・ビスケット・クラッカー・カステラ・煎餅・ゼリー・プリン					
その他	ゴマ・しいたけ・えのき・しめじ・ひじき・わかめ・のり					
睡 眠	時 間	起床時刻(時 分) 午前睡(時より 時間) 午睡(時より 時間) 就寝時刻(時 分)				
	寝る時のく せ	無・有(何かを持つ・添い寝・一人で寝る・寝つきが悪い・うつ伏せ・仰向け) その他()				
	場 所	ベット・たたみ(ふとん)				
排 泄	お む っ	昼、夜つける・昼寝のときだけつける・夜寝るときだけつける				
	小 便	させてもらう(トイレ・オマル) 手伝ってもらう(トイレ・オマル) 一人でする(トイレ・オマル) 一日(回)				
	大 便	させてもらう(トイレ・オマル) 手伝ってもらう(トイレ・オマル) 一人でする(トイレ・オマル) 一日(回)				
	したい時	知らせる(動作で・ことばで) ・知らせない				
着 脱	できない・しようとしている・できる					
こ と ば く せ	よく話す・あまり話さない・はっきり言える・はっきり言えない・その他() 指しゃぶり・爪かみ・その他()					
お子さんが嫌がったり恐がる ものがありますか?						
遊 び	今まで誰と遊んでいましたか () 好きな遊びは何ですか ()					
今までに主に世話をした人(お子さんとの続柄で記入)						

保育室等の衛生管理チェックリスト(保健担当者用)

保健担当者名

(小規模保健衛生様式5-1)

		留 意 点	日付 施設長等 確認 記入者						
		乳児手洗い(トイレ後、食事前、入室前、手が汚れた時等) ① 石けんを用いて流水でしっかりと手洗いを行う。 ② 個人持参のタオルかペーパータオルで拭く。	手洗いが出来ない乳児は、逆性石けん0.1%液等に浸したおしぼり等で手を拭く。 ・タオルの共用は避ける。 ・個人持参のタオルをタオル掛けに掛ける際には、タオル同士が密着しないように間隔を空ける。 ・固形石けんは、1回ずつ個別に使用できる液体石けんと比較して、保管時に不潔になりやすいことに注意する。 ・液体石けんの中身を詰め替える際は、残った石けんを使い切り、容器をよく洗い乾燥させてから、新しい石けん液を詰める。 ※下痢、感染症発生時は、石けんを用いて流水でしっかりと手洗した後、消毒用エタノール等を用いて消毒する。 ・ノロウイルス感染症が流行している場合には塩素系消毒薬を使用するなど、流行している感染症に応じた消毒及び清掃を行う必要がある。	はい					
		児童手洗い(トイレ後、食事前、入室前、手が汚れた時等) ① 石けんを用いて流水でしっかりと手洗いを行う。 ② 個人持参のタオルかペーパータオルで拭く。		はい					
		保育士手洗い(食事の前、調乳前、配膳前、トイレの後、おむつ交換後、嘔吐物処理後等) ① 石けんを用いて流水でしっかりと手洗いを行う。 ② 個人持参のタオルかペーパータオルで拭く。	いいえ						
		トイレ ・日々の清掃及び消毒で清潔に保つ。(便器、汚物槽、ドア、ドアノブ、蛇口や水まわり、床、窓、棚、トイレ用サンダル等) ・ドアノブ、手すり、照明のスイッチ(押しボタン)等は、水拭きした後、消毒用エタノール、塩素系消毒薬等による消毒を行う。	はい						
		おむつ交換 ・糞便処理の手順を職員間で徹底する。 ・おむつ交換は、手洗い場があり食事をする場所等と交差しない一定の場所で実施する。 ・おむつの排便処理の際には、使い捨て手袋を着用する。 ・下痢便時には、周囲への汚染を避けるため、使い捨てのおむつ交換シート等を敷いて、おむつ交換をする。 ・おむつ交換後、特に便処理後は、石けんを用いて流水でしっかりと手洗いを行う。	いいえ						
		保育室 保育室は日々の清掃で清潔に保つ。	はい						
		おもちゃ ・調乳室は清潔に保ち、調乳時には清潔なエプロン等を着用する。 ・0,1,2歳児室のおもちゃは週1回、3歳以上児室のおもちゃは3か月に1回程度流水で洗う。なお、直接口に触れる乳児の遊具については、遊具を用いた都度、湯等で洗い流し、干す。	いいえ						
		食事・おやつ ・テーブルは、清潔な台布中で水(湯)拭きをして、衛生的な配膳・下膳を心掛ける。	はい						
		調乳 ・調乳室は清潔に保ち、調乳時には清潔なエプロン等を着用する。 ・哺乳瓶、乳首等の調乳器具は、適切な消毒を行い、衛生的に保管する。 ・ミルク(乳児用調製粉乳)は、使用開始日を記入し、衛生的に保管する。 ・冷凍母乳等を取り扱う場合には、手洗いや備品の消毒を行うなど、衛生管理を十分徹底する。	はい						
		消毒 ・乳児用調製粉乳は、サルモネラ属菌等による食中毒対策として、70℃以上のお湯で調乳する。また、調乳後2時間以内に使用しなかったミルクは廃棄する。 ・母乳を介して感染する感染症もあるため、保管容器には名前を明記して、他の子どもに誤って飲ませることがないように十分注意する。	いいえ						

保育室等の衛生管理チェックリスト(保健担当者用)

保健担当者名

(小規模保健衛生様式5-1)

		留 意 点		日付										
				施設長等 確認										
				記入者										
園ブラン														
10	・園ブランは個人専用とし、他の子どものものを誤って使用させたり、保管時に他の子どものものと接触させたりしないようにする。	・使用後は、個別に水で十分にすすぎ、ブラシを上にして清潔な場所 所で乾燥させ、個別に保管する。		はい										
寝具														
11	・衛生的な寝具を使用する。 ・個別の寝具には、ふとんカバーをかけて使用する。	・ふとんカバーは定期的に洗濯し、定期的にはふとんを乾燥させる。 ・尿、糞便、嘔おう吐物等で汚れた場合には、消毒(熱消毒等)を行う。		はい いいえ										
園庭														
12	・動物の糞、尿等は速やかに除去する。 ・樹木や雑草は適切に管理し、害虫、水溜り等の駆除や消毒を行う。 ・水溜まりを作らないよう、屋外におもちゃやじょうろを放置せず、使用後は片付ける。 ・小動物の飼育施設は速速に管理する	・飼育後の手洗いを徹底する。		はい										
砂場														
13	・砂場の衛生管理を行っている。 ・砂場で遊んだ後は、石けんを用いて流水でしっかりと手洗いをを行う。	・砂場に猫等ができるだけ入らないような構造とする。また、夜間はシートで覆うなどの対策を考慮する。 ・動物の糞便、尿等がある場合は、速やかに除去する。 ・砂場を定期的に掘り起こして、砂全体を日光により消毒する。		はい いいえ										
プール														
14	プール使用時はプールの消毒を実施している。	残留塩素濃度が0.4mg/Lから1.0mg/Lに保たれるよう毎時間水質検査を行い、濃度が低下している場合は消毒剤を追加するなど適切に消毒する。簡易ミニプール(ビニールプール等)についても消毒する。プール管理マニュアル参照。		はい いいえ										
子どもの健康管理														
15	子どもの健康管理は家庭と連絡をとり、異常が見られるときは早期に対処する。			はい いいえ										
保健担当保育士は保健日誌等を毎日記録し、異常が見られるときは施設長に報告、嘱託医に相談を行う。		集団的傾向が見られるときは各区保健所や嘱託医に相談する。		はい いいえ										
乳児担当保育士、調理室の職員は臨時職員を含めて毎月3種検便を実施している。(6月～9月は、月2回)		3種(赤痢・サルモネラ・腸管出血性大腸菌)		はい いいえ										
年2回全職員検便を受けている。				はい いいえ										
毎年の健康診断で職員の健康管理をしている。 結核の要精密者は確実に再検査している。				はい いいえ										
保護者の衛生指導を実施している。				はい いいえ										
20		家庭からの感染が予想されるので①家庭での手洗い②食品の取り扱い③生肉、生レバーを食べない④オムツの洗い方など保健衛生情報を伝える 家庭でも感染者が出ないようにする。		はい いいえ										

*保健担当保育士(主任保育士等)が毎月1回チェックを行う。 平成13年8月作成 令和5年度改正

保育室等の衛生管理チェックリスト(保健担当者用)

保健担当者名

		留 意 点	日付						
			施設長等 確認						
			記入者						
1	乳児手洗い(トイレ後、食事前、入室前、手が汚れた時等) ① 石けんを用いて流水でしっかりと手洗いを行う。 ② 個人持参のタオルかペーパータオルで拭く	手洗いが出来ない乳児は、逆性石けん0.1%液等に浸したおしぼり等で手を拭く。 ・タオルの共用は避ける。	✓						
2	児童手洗い(トイレ後、食事前、入室前、手が汚れた時等) ① 石けんを用いて流水でしっかりと手洗いを行う。 ② 個人持参のタオルかペーパータオルで拭く 参考資料14参照	・個人持参のタオルをタオル掛けに掛ける際には、タオル同士が密着しないように間隔を空ける。 ・固形石けんは、1回ずつ個別に使用できる液体石けんと比較して、保管時に不潔になりやすいことに注意する。 ・液体石けんの中身を詰め替える際は、残った石けんを使い切り、容器をよく洗い乾燥させてから、新しい石けん液を詰める。 ※下痢・感染症発生時は石けんを用いて流水でしっかりと手洗いた後に、消毒用エタノール等を用いて消毒する。	✓						
3	保育士手洗い(食事の前、調乳前、配膳前、トイレの後、おむつ交換後、嘔吐物処理後等) ① 石けんを用いて流水でしっかりと手洗いを行う。 ② 個人持参のタオルかペーパータオルで拭く 参考資料14参照		✓						
4	トイレ ・日々の清掃及び消毒で清潔に保つ。(便器、汚物槽、ドア、ドアノブ、蛇口や水まわり、床、窓、棚、トイレ用サンダル等) ・ドアノブ、手すり、照明のスイッチ(押しボタン)等は、水拭きした後、消毒用エタノール、塩素系消毒薬等による消毒を行う	ノロウイルス感染症が流行している場合には塩素系消毒薬を使用するなど、流行している感染症に応じた消毒及び清掃を行う必要がある。	✓						
5	おむつ交換 ・糞便処理の手順を職員間で徹底する。 ・おむつ交換は、手洗い場があり食事をする場所等と交差しない一定の場所で行う。 ・おむつの排泄処理の際には、使い捨て手袋を着用する。 ・下痢便時には、周囲への汚染を避けるため、使い捨てのおむつ交換シート等を敷いて、おむつ交換をする。 ・おむつ交換後、特に便処理後は、石けんを用いて流水でしっかりと手洗いを行う。	・交換後のおむつは、ビニール袋に密閉した後に蓋つき容器等に保管する。 ・交換後のおむつの保管場所について消毒を行う。 ※下痢の時は感染予防の為の適切な便処理を行う。 ・マスク及びエプロンを着用する。 ・お尻がただれやすいので頻回に清拭する。 ・沐浴槽等でのシャワーは控える。 ・汚れ物はビニール袋に入れて処理する。 ・処理後は手洗いを十分に実施する。	✓						
6	保育室 保育室は日々の清掃で清潔に保つ。	ドアノブ、手すり、照明のスイッチ(押しボタン)等は、水拭きした後、アルコール等による消毒を行うと良い。(嘔吐物や排泄物の処理等は塩素系消毒薬(次亜塩素酸ナトリウム・亜塩素酸水)を用いる)	✓						
7	おもちゃ 0,1,2歳児室のおもちゃは週1回、3歳以上児室のおもちゃは3か月に1回程度流水で洗う。なお、直接口に触れる乳児の遊具については、遊具を用いた都度、湯等で洗い流し、干す。	適宜、水(湯)拭きを行う。 消毒の方法は、参考資料20参照	✓						
8	食事・おやつ ・テーブルは、清潔な台布中で水(湯)拭きをして、衛生的な配膳・下膳を心掛ける。	・スプーン、コップ等の食器は共用しない。 ・食後には、テーブル、椅子、床等の食べこぼしを清掃する。	✓						
9	調乳 ・調乳室は清潔に保ち、調乳時には清潔なエプロン等を着用する。 ・哺乳瓶、乳首等の調乳器具は、適切な消毒を行い、衛生的に保管する。 ・ミルク(乳児用調製粉乳)は、使用開始日を記入し、衛生的に保管する ・冷凍母乳等を取り扱う場合には、手洗いや備品の消毒を行うなど、衛生管理を十分徹底する。	・乳児用調製粉乳は、サルモネラ属菌等による食中毒対策として、70℃以上のお湯で調乳する。また、調乳後2時間以内に使用しなかったミルクは廃棄する。 母乳を介して感染する感染症もあるため、保管容器には名前を明記して、他の子どもに誤って飲まることがないように十分注意する。	✓						
10	歯ブラシ ・歯ブラシは個人専用とし、他の子どものものを誤って使用させたり、保管時に他の子どものものと接触させたりしないようにする。	・使用後は、個別に水で十分にすすぎ、ブラシを上にして清潔な場所で乾燥させ、個別に保管する。	✓						
11	寝具 ・衛生的な寝具を使用する。 ・個別の寝具にはふとんカバーをかけて使用する。	・ふとんカバーは定期的に洗濯し、定期的にふとんを乾燥させる。 ・尿、糞便、嘔おう吐物等で汚れた場合には、消毒(熱消毒等)を行う	✓						
12	園庭 ・動物の糞、尿等は速やかに除去する。 ・樹木や雑草は適切に管理し、害虫、水溜り等の駆除や消毒を行う。 ・水溜まりを作らないよう、屋外におもちゃやじょうろを放置せず、使用後は片付ける。 ・小動物の飼育施設は清潔に管理する。	・飼育後の手洗いを徹底する。	✓						
13	砂場 ・砂場の衛生管理を行っている。 ・砂場で遊んだ後は、石けんを用いて流水でしっかりと手洗いを行う	・砂場に猫等ができるだけ入らないような構造とする。また、夜間はシートで覆うなどの対策を考慮する。 ・動物の糞便、尿等がある場合は、速やかに除去する。 ・砂場を定期的に掘り起こして、砂全体を日光により消毒する。	✓						
14	プール プール使用時はプール水の消毒を実施している。	残留塩素濃度が0.4mg/Lから1.0mg/Lに保たれるよう毎時間水質検査を行い、濃度が低下している場合は消毒剤を追加するなど適切に消毒する。簡易ミニプール(ビニールプール等)についても消毒する。本手引き「保育所のプール衛生管理マニュアル」参照。	✓						
15	子どもの健康管理は家庭と連絡をとり、異常が見られるときは早期に対応する。		✓						
16	保健担当保育士は保健日誌等を毎日記録し、異常が見られるときは施設長に報告、嘱託医に相談を行う。	集団的傾向が見られるときは各区保健所や嘱託医に相談する。	✓						
17	乳児担当保育士、調理室の職員は臨時職員を含めて毎月3種検便を実施している。 (6月～9月は、月2回)	3種(赤痢・サルモネラ・腸管出血性大腸菌)	✓						
18	年2回全職員検便を受けている。		✓						
19	毎年の健康診断で職員の健康管理をしている。 結核の要精密者は確実に再検査している。		✓						
20	保護者の衛生指導を実施している。	家庭からの感染が予想されるので①家庭での手洗い②食品の取り扱い③生肉、生レバーを食べない④オムツの洗い方など保健衛生情報を伝え家庭でも感染者が出ないようにする。	✓						

※保健担当者(主任保育士等)が、毎月1回チェックを行う。

平成13年8月作成 令和5年度改正

保育室等の衛生管理チェックリスト(乳児保育責任者用)

乳兒保育責任者名

[illegible]

※乳児保育責任者が保育室等（保育室、調乳室、トイレなど）について毎日チェックを行う。

保育室等の衛生管理チェックリスト(乳児保育責任者用)

乳児保育責任者名

(記入例)

日付	4/1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
施設長等確認										
記入者	福岡花子									
1 手洗い場、石けん・消毒液(アルコール・逆性石けん等)・ペーパータオル等が設置されている。	✓									
2 調乳室内及び器具の清掃・清潔状態はよい。	✓									
3 台拭きふきん及び乳児使用のおしぼり等は先ず消毒して使用している。	✓									
4 調乳室内の換気・湿度の状態はよい。	✓									
5 調乳室・戸棚・乳児室にネズミ・ゴキブリ等はいない。	✓									
6 冷蔵庫内は整理整頓され温度管理が適当である。	✓									
7 乳児室の床・ベッド・食卓・遊具・玩具等は台拭き消毒等を適切にし、清潔が保たれている。	✓									
8 寝具等は衛生的に管理している。	✓									
9 トイレの床・便器・オムレ・扉の取っ手等は毎日1回以上消毒液を用いて清掃している。	✓									
10 おむつ交換台は子どもが一人使用する毎に台拭き消毒している。	✓									
11 入室時、食事援助前、用便後、おむつ交換・排泄の援助の後、必要に応じて手指の洗浄・消毒が行われている。	✓									
12 ミルク・食器等の保管・取扱いは衛生的に行われている。	✓									
13 食事の援助は衛生的に行われている。	✓									
備考										

※乳児保育責任者が保育室等(保育室、調乳室、トイレなど)について毎日チェックを行う。

乳児担当保育士の衛生管理チェックリスト (乳児担当保育士個人票) 記入者名

		日付																
		施設長等 確認																
1	下痢・風邪・発熱・腹痛・嘔吐等はない。	はい																
		いいえ																
2	手指・顔面等に、手荒れ・傷・できものの等はない。	はい																
		いいえ																
3	3類感染症の保菌者ではない。	はい																
		いいえ																
4	同居者に3類感染症又はその疑いがある者はいない。	はい																
		いいえ																
5	つめは短く切っている。マニキュア等をつけていない。	はい																
		いいえ																
6	指輪・腕時計・ブレスレット等をはめていない。	はい																
		いいえ																
7	エプロン・三角巾等は清潔である。	はい																
		いいえ																
8	給食時には適切な服装である。	はい																
		いいえ																
9	手洗いと消毒は正しく十分に行っている。	はい																
		いいえ																
10	保育上衛生面に留意している。	はい																
		いいえ																
11	タオル等を共用していない。	はい																
		いいえ																

※3類感染症とは、コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフスのこと。
 ※乳児担当保育士は毎日チェックを行う

乳児担当保育士の衛生管理チェックリスト(乳児担当保育士用)

日 付	月 日 ()
施設長等確認	

(記入例)

担当クラス	つばみⅠ										
氏 名	福岡花子										
1	下痢・風邪・発熱・腹痛・嘔吐等はない。	風邪気味 薬服用									
2	手指・顔面等に手荒れ・傷・できもの等はない。	指に傷有 テープ保護									
3	3類感染症の保菌者ではない。	✓									
4	同居者に3類感染症又はその疑いがある者はない。	✓									
5	つめは短く切っている。 マニキュア等はつけていない。	✓									
6	指輪・腕時計・ブレスレット等をはめていない。	✓									
7	エプロン・三角巾等は清潔である。	✓									
8	給食時にお適切な服装である。	✓									
9	手洗いと消毒は正しく十分に行っている。	✓									
10	保育上衛生面に留意している。	✓									
11	タオル等を共用していない。	✓									
備考											

※3類感染症とは、コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフスのこと。

※乳児担当保育士は毎日チェックを行う。

年度プール管理日誌

管理責任者(安全かつ衛生的な維持管理及び運営) 氏名 _____

衛生管理者(安全と衛生的な実務) 氏名 _____

プールの維持管理

温 度 22℃以上

透明度 プール底が見える程度(目視)

消 毒 遊離残留塩素濃度 0.4 mg/L 以上 1.0 mg/L 以下

消毒薬 _____ (無機剤・有機剤)

※ なお貯蔵と使用に当たって無機剤・有機剤との混在は、危険性ガスを発生するので、厳重に区分することが大切である。

薬 品 管 理 表

月	日	曜	受入れ数量	使用量	残 量	備 考

	日 常 検 査 記 録							プールの入場者記録			
	時刻	気温	水温	透明度	投入前 残留塩素	殺菌剤量	投入後 残留塩素	クラス	人数	指導者等 (名前)	監視員 (名前)
月 日 曜日	:	℃	℃		mg/L		mg/L		人		
	:										
	:										
	:										
	:										
	記入者			確認	衛 生 管理者			管 理 責任者			
月 日 曜日	:	℃	℃		mg/L		mg/L		人		
	:										
	:										
	:										
	:										
	記入者			確認	衛 生 管理者			管 理 責任者			
月 日 曜日	:	℃	℃		mg/L		mg/L		人		
	:										
	:										
	:										
	:										
	記入者			確認	衛 生 管理者			管 理 責任者			

